

小型・軽量円筒型パドル

Pocke Paddle Circle



Ver1.0 2025/04/24 by *PockeTech*

【主な特徴・仕様】

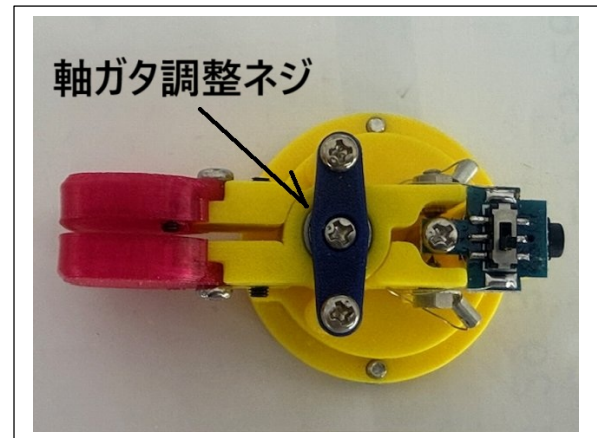
- ・円筒型コンパクトサイズ
- ・軸受けにはベアリング 4 個使用の本格構造（左右各 2 個）
- ・反発素材には強力磁石を使用（反発力調整機能付き）
- ・接点間隙間調整機能付き
- ・リグ等に固定できる強力マグネット装備
- ・パドル左右切替えスイッチ付き
- ・持ち運び保護用カバー付き
- ・サイズ：W 46 D 72.5 H 36.5 mm
- 重量：53g
- ・オプションで足ベルトも準備（装着角度選択可、回転止め付き）

製作難易度ランク：★☆☆☆☆（組立済品）

【調整方法】

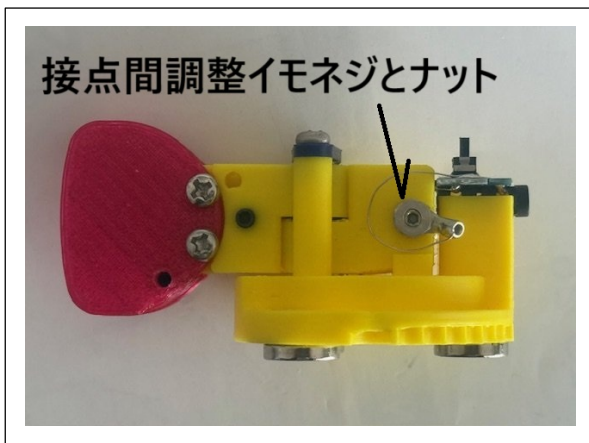
調整には、六角レンチ、ねじ回し、ラジオペンチ等が必要となります。
調整は、必要に応じて、軸ガタ調整、接点間隔調整、反発磁石間隔調整、パドルしなり調整の4か所があります。

※ 軸ガタ調整、接点間調整の場合は、まず、上部カバーを取りずします。



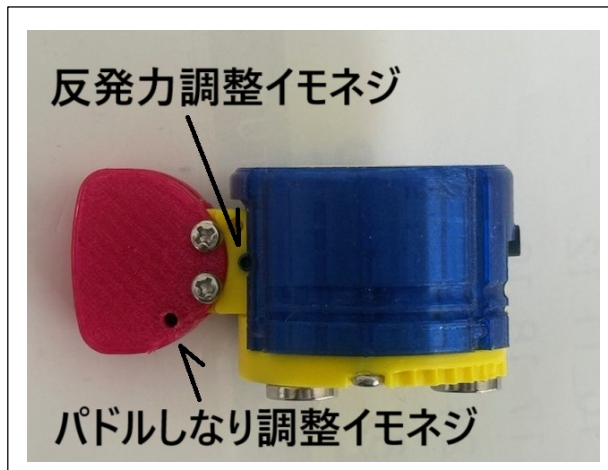
① 軸ガタの調整

パドルの手前を持って、上下に揺らし、振れない程度にネジを締めます。
締め過ぎるとパドルが重くなり、緩すぎるとパドルが上下に振れます。



② 接点隙間の調整

軸ガタの調整をした後に実施します。
ナットを緩め、イモネジを六角レンチで接点間隔を調整します。
調整後は、ナットを締めます。
ネジの緩み止めと接点出力の接続になります。



③ 反発力調整

写真のイモネジ（黒）で調整します。
緩めすぎるとイモネジが外れるので
注意してください。

調整ネジは左右にあります。

また、締め過ぎると磁石同士が当たっ
て打てなくなります。

④ しなり調整

パドルは樹脂製のため強く握るとしなりが出ます。

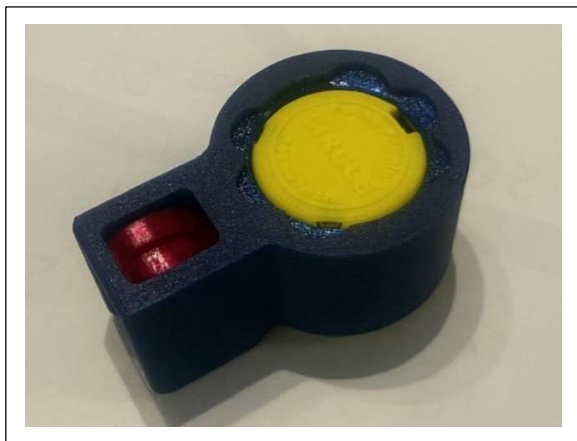
これが気になる方は、接点間隔調整後、このネジを調整し、接点が接触したあたりで止まるように調整することでしなりを軽減することができます。

カチッとした打鍵フィーリングにすることができます。

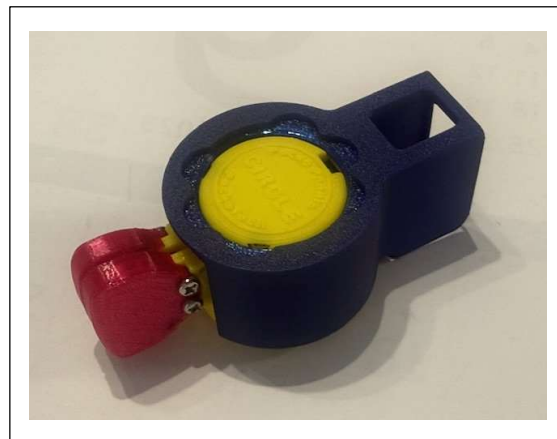
ネジを締め過ぎるとスクイーズができなくなりますので、打鍵強度との関係で適当な締め付けをしてください。

【カバーの使い方】

カバーは、写真のように上から被せるのと下から被せるのとの二通りの使い方ができます。



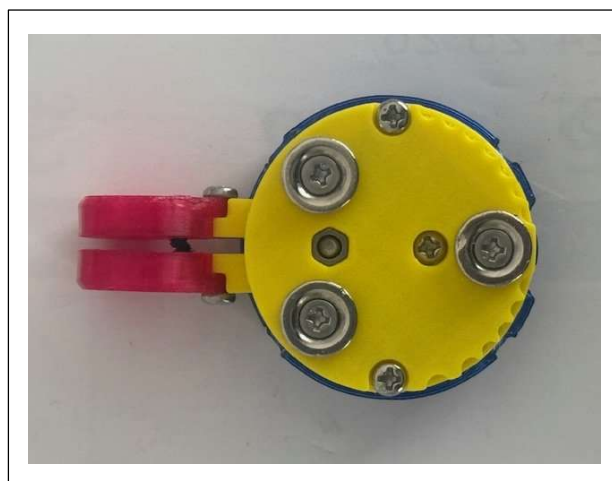
使用するときは、右、下の写真のように
前後を逆にして被せることができる
のでカバーの置き場所に困ることは
ありません。
また、紛失も防げます。



※ カバーの付け外しは、カバーの下端を少し広げながら行いますが、
無理に広げ過ぎると破損しますのでご注意ください。



オプションの足ベルトを装着した状態
パドルの底面周囲にはギザギザがあり
足ベルトを使用した場合の回転止めと
なっています。
パドルの角度を好きな位置に選んで
装着することが可能です。



【ポリシー】

1. このキット（キットを組み立てたものを含む）は、ものを作り上げることを安価で、気楽に楽しんでもらう事を目的として作られたものです。
2. このキットは、素人が設計したものであり、メーカー製のような、性能、機能、品質を保証するものではありません。
3. このキットを製作、また使用して発生したあらゆる影響を排除する保証はできません。
4. このキットを使用において、指定された電源以外の使用、改造使用、また、通常想定される一般的な使用以外での使用方法による故障、また接続された機器の故障等について一切の保証はできません。
5. このキットで設計された回路図、プログラム、その他資料などの許可のない複製、再頒布は禁止しています。また、商業的販売も禁止し、目的としておりません。

【頒布品 Q&A】

頒布品のに関する質問や、追加情報などは、下記メールアドレスで受付けます。

また、受け付けた質問や情報は、内容によっては情報共有のため下記サイトで公開させていただく場合があります。

[Mail;hanpu@pocke.tech](mailto:hanpu@pocke.tech)

URL : <http://pocke.tech/sell>

本 PDF、最新情報も、上記 URL にて公開しています。

※ 自作を楽しみ、自作機での運用を存分に満喫してください。

